

楽しくボランティア

社会福祉法人 堺福祉会
ハートピア堺デイサービスセンター
介護スタッフ 中辻恵子

社会福祉法人堺福祉会 ハートピア堺

平成8年4月開所

特養84床
短期入所16床

通所介護65名
(1単位目40名・
2単位目25名)

訪問介護ステーション

居宅介護支援事業所

地域包括支援センター
在宅介護支援センター



ハートピア堺デイサービスセンター

- ・併設型大規模通所介護
- ・1階40名（一般型）
- ・2階25名（一般型 認知症対応）

一般型ですが、認知症のケアに力を入れています。

デイサービスのフロアでは、学校の教室をイメージした雰囲気作りを行い、「学び舎」と呼んでいます。

1階デイサービス



2階デイサービス (学び舎)



今回の発表について

- * QOL委員会に所属
- * ボランティア様と接する機会が増えた



平成23年度 デイサービスのボランティア様

	月	火	水	木	金
午前	書道(1名)				
昼食前後					
午後	将棋・オセロ(2名)		将棋(1名)		将棋・オセロ(2名)
15:30～					

平成29年度 デイサービスのボランティア様

	月	火	水	木	金
午前	書道(隔週)			麻雀(1名)	
昼食前後	昼食準備・ 片付け(2名)	昼食準備・ 片付け(1名)	昼食準備・ 片付け(2名)	昼食準備・ 片付け(1名)	昼食準備・ 片付け(2名)
午後	将棋・オセ ロ(2名)	折り紙(1名)	将棋(1名) 手芸(1名)	麻雀(1名)	折り紙・将 棋(2名)
	クラフト(1 名)	講師(1名)			書道(1名)
15:30～	掃除(1名)	掃除(1名)	掃除(1名)	掃除(1名)	掃除(1名)

まず、ボランティア様の 想いを聞いてみる

＊ A様(70歳代の男性)は母がお世話になったハートピア堺で自分でもやれることは ないか。地域の為になることをしたい。それにハートピア堺のファンやからね

＊ B様(70歳代の男性)は折り紙をする機会もなかった。ふらっと三宝(地域サロン) でくす玉を作ることができ、自分でも本を買って勉強しているよ

＊ C様(80歳代の男性)は自分の趣味を活かせるし、待っていてくれる人がいるのは嬉しい。いずれは自分もお世話になればと思うている

なるほど①

ハートピア堺のファンである・・・協力、協働
趣味や特技を生かしたい・・・自己実現
待っていてくれる人がいる・・・やりがい
いずれ自分がお世話になるのだから、関わっておきたい
・・・地域に根付いた施設

ボランティア様の想いをスタッフが理解することが大切！
スタッフもボランティア様も一緒に楽しく活動する。

振り返れば…7年前の状況

課題

- * ボランティア様が来ることでスタッフの手がとられる。
- * どう関わればいいのか分からない。
- * どの方がボランティア様なのか、
名前も顔もよくわからない。



改善方法

「気持ちよくボランティア活動をしていただくために」をテーマにスタッフで研修を行った

- * ボランティア様の気持ちの確認
- * コミュニケーション
- * 必要物品の確認

スタッフの気持ちの変化

ボランティア様に

- * きちんと挨拶する
- * コミュニケーションを大切にする
- * 相談して決める

ボランティア活動をするきっかけについて聞いてみる

1. 納涼祭・文化祭に誘われた
2. ハートカフェ・ふらっと三宝での協力を お願いされた
3. 釣り・ノルディックウォーク等の催しに 参加した
4. 家族がハートピア堺を利用していた

なるほど②

行事への参加・
ハートピア界の利用

施設からの
アプローチ

楽しくボランティアが
出来る環境

納涼祭



文化祭



ハートカフェについて

社会福祉法人堺福社会 ハートピア堺相談支援室が開催している認知症カフェ。

在宅介護支援センターが行っていた家族介護者教室を引き継ぐ形で平成26年7月より、デイサービスセンターの休日を使い、毎月第一土曜日(9:30～12:30)で開催。

ピザトーストまたはトーストセット 100円 コーヒー100円(アイス150円)

コーヒー以外に、軽食としてピザトーストとトーストセットがあり、朝食やブランチとして利用できる。



ハートカフェの様子



懐かしミュージアム ふらっと三宝



ふらっと三宝 1月の予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
			お休み			
		10	11	12	13	14
		レッツ体操	手芸教室			
15	16	17	18	19	20	21
			頭の体操・折り紙	茶話会		認知症予防
22	23	24	25	26	27	28
		レッツ体操	カード作り			
29	30	31				

水曜日
12:00～15:00
色々作っています！

第2・4火曜日
14:30～16:30
清恵会三宝病院スタッフによる
「レッツ体操教室」

1月19日(木)
12:00～15:00
茶話会 *
松屋茶論
スタッフ

1月21日
(土)
13:30～
15:30
運動で認知症予防
* 堺セラピストの会

懐かしミュージアム



魚釣りでリハビリ

ノルディック ウォーク



ハートピア堺のファンを大切に するために

ボランティア会議の開催／ボランティア活動の
紹介・発信／ボランティア様主体の活動

ボランティア会議開催

- * 年1回 ボランティア会議を実施している。
- * QOL委員のメンバーが会議に出席し、ボランティア様と意見交換を行っている。
- * ボランティア様より、自己紹介とどのような活動をしているか、また、日頃の活動の中で気になることなどを話して合っている。

活動の様子を発信

- * ハートピア堺ブログ
- * 広報紙
- * デイ通信



ボランティア様主体の活動

- ＊ 知り合いをボランティア活動に誘ってくれる
- ＊ 近隣の高齢者を活動に誘ったり、一緒に参加してくれる
- ＊ 多くのアイデアを出してくれる



アイデア！



ボランティア様 の活動風景

将棋



食事
準備



麻雀



手芸



ボランティア様の活動風景

講師



書道



クラフト



作品



ご利用者から

○作品を作る機会が増え、楽しみが増えた

○ボランティア様とも親しくなり会話が増えた

○ご利用者が家族と会話する機会が増えた



自分自身が気づいたこと

- ＊ ご利用者のQOLの向上
- ＊ ご利用者と接する機会がより増え、ケアに活かせる
- ＊ 理念の重要性

ハートピア堺の理念

私たちは「地域の皆様方に、安心を届けることができる存在でありたい」と考えています。



地域が安心
と思える存在
であること



利用者様が
安心して生活
できること



スタッフが
安心して
働けること

私たちは地域の皆様方が、最期の時まで安心して生活できる環境作りをお手伝いするために、施設スローガンである「優しい介護と頑張る介護」に基づき、スタッフが安心して働ける環境を整え、利用者様の自立支援に向け、一丸となって取り組みます。

まとめ

- ＊ 施設のスタッフとして地域活動を行うことや地域活動に参加することで、地域の関係者や住民との交流により、ハートピア堺の取り組みを知っていただく機会が増えた。
- ＊ ボランティア活動の意義についてスタッフが理解することで、施設が社会資源として活動の場に繋がった。

今後の課題

＊ ご利用者だけではなく、ボランティア様の自己実現が達成できることで楽しくボランティア活動を続けていただくよう支援する。

ご清聴ありがとうございました

